

令和3年度一般会計予算賛否討論

府中市議会市民フォーラム

令和3年度予算は、「新しい未来を拓く」「信頼の絆を築く」「洗練の魅力を磨く」をテーマに掲げ、各施策事業の見直しを進め、より一層の効率化を図る中で、きめ細やかな予算編成が行われている。

本予算は、新型コロナウイルス感染症対策を継続する中で、子育て支援に関する施策の充実や学校教育ICT化への取組、文化センターの在り方検討、老朽化対策調査の実施等が盛り込まれていることが特徴である。

高野市長が掲げる三つのテーマの実現と、第6次府中市総合計画後期基本計画の総仕上げ等に向けた、力強い市政運営を願い、本予算に賛成する。

府中市議会市政会

令和3年度は第6次府中市総合計画後期基本計画の総仕上げを行い、次期総合計画の着実なスタートにつなげる年度である。本予算において、基金や市債を適正かつ有効に活用し、歳入の確保がなされる中で、福祉や防災をはじめとする諸施策の更なる充実を図り、新規・レベルアップ事業を実施することは、市の持続的な発展等に向け大いに評価する。

市民生活に大きな影響を及ぼしているコロナ禍を乗り越え、市民とともに「みんなで創る笑顔あふれる住みよいまち」の実現に向けまい進する市にふさわしい予算であると確信し、本予算に賛成する。

生活者ネットワーク

令和3年度予算案では、新型コロナウイルス感染症などに対応するもののほか、庁舎新築事業などの投資的経費が増大している。

一方で、貧困や格差、ジェンダーの問題は市としても取り組むべきと救済支援の施策を要望してきたが、状況は好転していない。また、市は民間委託や非正規雇用拡大を進めてきたが、雇用環境を悪化させ、市民サービスの低下にもつながっていることから、公共の果たす役割の見直しが必要である。子どもや女性の貧困対策や医療的ケア児支援等に対しても、積極的な予算とは言いえないため、本予算に反対する。

日本共産党府中市議団

令和3年度予算においては、財政調整基金は3・3億円を繰入れ、3年度末残高は73億円と見込まれる。

このような中、公共施設の利用户数を制限されるなど厳しさを強いられている市民活動に対して、文化センターなど公共施設の使用料減額を図ることや販路開拓などによる間接的な支援にとどまらず、国や都の支援からこぼれている事業者が必要としている支援を行うことなど、コロナ禍から市民生活を守るための十分な対策がなされていない予算となっている。そのため、市民生活最優先の市政運営の展開を求め、本予算に反対する。

賛成討論

反対討論

予算特別委員会

(2・3面)

令和3年度一般会計歳入歳出予算の審査状況から、主なものをお知らせします。

個人市民税 減収の要因などの詳細は

委員 個人市民税について、納税義務者数の減少や新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度と比較し、減収が見込まれていると聞くが、その要因などの詳細を聞きたい。

市民税課長補佐 3年度の個人市民税については、新型コロナウイルス感染症の拡大による企業の業績悪化などにより、ボーナスや残業時間数が減少したことが要因となり、名目賃金が減少している状況を鑑みて積算している。

入 歳

公共施設の使用料

今後の収入見込みは

委員 市の芸術文化施設等の公共施設の使用料について、新型コロナウイルス感染症の影響により、美術館の展覧会事業は、令和2年度の当初予算を5201万4000円と見込んでいたが、緊急事態宣言発出に伴う2か月間の休館や展覧会中止などにより、2月末時点の歳入額は401万8630円となっていると聞く。

そこで、3年度はどのような収入見込みで予算計上したのか聞きたい。美術館副館長補佐 3年度予算の積算については、過去に開催した比較的同じような内容の展覧会の利用実績から、利用者数や観覧料収入を試算した上で、新型コロナウイルス感染症の影響を加味して、3分の2に減額し、計上している。

出 歳

防災活動拠点電源確保事業

委員 防災活動拠点電源確保事業については、新規事業として補助金の予算が計上されているが、この事業の内容は。

防災危機管理課長 都では、災害時の防災活動拠点における電源確保を課題として捉え、令和2年度から4年度までの3年間に限り、市区町村が行う地域の非常用電源確保事業に対して、購入費用の2分の1、上限60万円を補助する制度を設けている。

図書館 図書館費

滅菌機の利用方法は

委員 図書館における書籍の滅菌機の購入について、予算計上されているが、この滅菌機の購入費用や利用方法を聞きたい。

図書館長補佐 滅菌機については、中央図書館の3階と4階に各1台設置するため、合計で2台の購入を予定している。その予算額として設置費込みで、1台当たり130万円であり、2台で260万円を計上している。利用方法については、一度に6冊までの本を入れること

ラグビーのまち府中推進事業

令和3年度の取組内容は

委員 ラグビーのまち府中推進事業について、令和3年度の取組内容を聞きたい。

ラグビーのまち府中推進事業の取組を継続していく。また、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない状況から、対策を適切に講じ、市民の安全・安心の確保を前提として取り組んでいく。

介護予防事業 具体的な取組内容は

委員 令和3年度予算に介護予防事業費が新たに計上されたが、この具体的な内容と実施スケジュールについて聞きたい。

高齢者支援課長補佐 介護予防事業の具体的な内容については、アプリ開発業者と協働して、通いの場が集まる必要がなく、自宅に居ながら介護予防活動や人とのつながりが継続できるアプリを活用し、高齢者が5人チームで励まし合いながら、介護予防・フレイル予防活動を継続するものとなっている。



▲衛生的にお使いいただくために

が可能で、本を開いた状態で、紫外線を照射しての殺菌や送風によるほこりなどの除去が可能な機器を利用者本人が操作できるように場所へ設置することを予定している。